



上峰町立上峰中学校だより

ちんぜい

No.7

発行日：令和7年11月 13日

発行者（文責）：校長 永田康子

学校教育目標：心豊かに たくましく生きる生徒の育成 ー自ら考え、判断し、行動する中学校生活を通してー
生徒会スローガン：Let's get together!～上中学生が成長し、楽しめる上中へ～

「秋の日はつるべ落とし」と言われるように、日が暮れるのが本当に早くなりましたね。生徒たちが下校する時間はすでに薄暗くなる日もあり、季節の移り変わりを感じます。

さて、11月6日に生徒会長選挙が行われ、いよいよ新しい生徒会体制がスタートします。3年生はこれまで学校の中心として責任ある姿を示し、後輩たちに大きな背中を見せてくれました。その姿を追いながら、2年生は次のリーダーとしての自覚を高めています。1年生も、仲間と協力しながら充実した学校生活を送る姿が見られます。それぞれの学年が「心豊かにたくましく生きる力」を身に付けながら新たな目標へ向かう時期です。

虹色の花が満開の文化発表会

11月1日（土）に行われた文化発表会・合唱コンクールは、大きな感動のうちに幕を閉じました。どの学年も自分たちの力を信じ、仲間と支え合いながら素晴らしいステージ発表を披露しました。本番に向けての練習や準備では、意見がぶつかることもあったかと思いますが、それを乗り越えて一つのことを完成させた姿には大きな成長が見られました。

本番での真剣な表情、歌い終えた後の達成感に満ちた笑顔が印象的でした。生徒一人一人が自分の役割を果たし、仲間と共に最高の舞台を創り上げたことを心から誇りに思います。

【文化発表会の様子】





生徒会活動を振り返って

昨年度の12月から生徒会の中心となって会員（全校生徒）の学校生活がよりよいものになるようにリーダーシップを発揮してきた会長と副会長にこれまでの活動を振り返りと後輩へのメッセージをいただきました。

会長 浅井孝太さん

自分は、この1年で上峰中学校はとてもよくなったと実感しています。大きな行事に対しては一生懸命取り組み、日頃の学校生活も四月と比べて、挨拶やボランティア活動に参加する人も増えて、本当に感激です。こういった学校を創れたのは、一人一人が行事や生徒会活動で自分の輝ける場所を見つけることができたからです。生徒会メンバーは変わりますが、自分達とはまた違った長所や特技があると思います。今まで協力してくださった様にこれからも上峰中をよりよくする貢献をお願いします。

副会長 藤吉しずくさん

私達生徒会は上中全校生徒の皆さんの力で成長することができました。最初は部活との両立や学校全体をまとめる荷の重さに悩むこともありましたが、皆さんの先生方に叱られて、たくさんの仲間と協力してきて、私達は大きく成長しました！この経験を後輩達にしっかり伝えて、これからの上峰中学校がより良くなることを生徒会一同楽しみにしております。また、新しく生徒会（役員）に皆さんも、代の色がしっかりと出せるように頑張ってください。全校の皆さん、緊張せずに楽しんでくださいね！

千栗八幡宮での合格祈願

三年生の進路実現を願い、PTA 役員の皆さまが千栗八幡宮で合格祈願をしてくださいました。希望通りの結果を掴みとれるようにという想いが込められたお箸は、役員の方々の手づくりの箸入れに納められ、水引も一つひとつ丁寧に作られたものです。水引はストラップとしても使える工夫があり、温かい思いがたくさん詰まっており、感謝の気持ちでいっぱいです。このお箸は11月8日（土）に行われた PTA 教育講演会の後で生徒たちに配付していただきました。受験に向けて努力を重ねる生徒たちが、自信と希望を胸に春を迎えられるよう、学校と家庭とで一緒に応援していきましょう。



輝く未来を
つかみ取ります！
ありがとうございました！

